

令和5年12月19日

総務部市町支援課 中川

外線：075-225-1281 内線：3542

令和6年度固定資産(土地)評価替えについて

－市町の基準宅地に係る評価額－

本日開催された石川県固定資産評価審議会にて、知事から諮問した別添の県内市町の基準宅地に係る評価額について、適当であると答申されたので、その概要を公表する。

1 石川県固定資産評価審議会について

固定資産税（市町村税）に関して、知事が学識経験者に意見を聞くため、地方税法に基づき設置される機関。今回は、令和6年度に行われる3年に一度の固定資産評価替えにおいて、各市町間の土地評価の均衡を図るため開催した。

2 基準宅地の評価額

基準宅地は、各市町が地域ごとに選定した土地について鑑定評価等を行った結果、1㎡当たりの評価額が最高となった宅地であり、その評価額は各市町内における土地の評価の指標となる。基準宅地の評価額（R5.7.1現在）の状況は、次のとおりである。

（1）県内で最高額となった基準宅地

金沢市堀川新町 784千円/㎡ （R3年度比 ▲1.2%）

（2）市町変動率（R3年度比）

県平均（単純平均） ▲3.1% R3年度(H30年度比)は▲3.8%

各市町の基準宅地の評価額は別添のとおり。

（補足）固定資産税の宅地に係る評価額は、固定資産評価基準により、平成6年度評価替えから全国一律に地価公示価格等の7割を目途として決定されている。

3 今後のスケジュール

各市町は、今回答申された基準宅地の評価額を指標として、令和6年3月末日までにすべての宅地について評価額を決定する。

（補足）固定資産税額の算出に当たっては、税額が急増しないよう負担調整措置が講じられており、評価額の上昇・下落と税額は必ずしも連動しない。

令和6年度基準宅地に係る評価額について

市町名	所在地番 (呼 称)	令和6年度 評価額 (円/㎡)	令和3年度 評価額 (円/㎡)	変動率 R6/R3 (%)
金 沢 市	堀川新町 (金沢駅東広場通り)	784,000	793,800	▲ 1.2
七 尾 市	神明町 (ミナ.クル)	42,700	43,700	▲ 2.3
小 松 市	土居原町 (土居原中央交差点付近)	94,500	93,300	1.3
輪 島 市	河井町 (朝市通り)	41,101	45,500	▲ 9.7
珠 洲 市	飯田町 (春日通り)	11,900	13,900	▲ 14.4
加 賀 市	作見町 (加賀市美術館)	49,400	52,800	▲ 6.4
羽 咋 市	川原町 (JR羽咋駅前)	20,685	23,377	▲ 11.5
か ほ く 市	内日角4丁目 (イオンモールかほく周辺)	29,700	28,700	3.5
白 山 市	横江町 (イオンモール白山周辺)	60,600	55,400	9.4
能 美 市	寺井町 (マリータウン)	25,500	25,636	▲ 0.5
野々市市	藤平田1丁目 (藤平田)	67,900	61,740	10.0
川 北 町	田子島 (旧国道8号線沿い)	15,820	15,410	2.7
津 幡 町	北中条2丁目 (北中条 シグナス通り)	44,800	44,400	0.9
内 灘 町	向陽台1丁目 (向陽台郵便局前通り)	38,700	37,300	3.8
志 賀 町	高浜町 (国道249号線沿い)	12,626	14,462	▲ 12.7
宝達志水町	荻市 (国道159号線沿い)	9,663	10,800	▲ 10.5
中 能 登 町	二宮あおば台 (JR能登二宮駅付近)	10,800	10,800	0.0
穴 水 町	川島 (東町穴水バイパス沿い)	15,818	18,400	▲ 14.0
能 登 町	宇出津新港2丁目 (宇出津新港)	23,300	25,100	▲ 7.2
県 平 均				▲ 3.1

(注) 変動率欄の県平均は、各市町の変動率の単純平均値である。